様式３（医療法第119条第１項の指定に係る業務があることを証する書類）

１．医療法第119条第１項の指定に係る業務の内容（該当する条項を○で囲むこと。）

第１号　医師法第16条の２第１項の臨床研修に係る業務

第２号　医師法第16条の11第１項の研修に係る業務

２．当該研修において長時間の時間外労働が必要な理由

|  |
| --- |
| 例）分娩症例を150例以上経験することが専門研修プログラムの修了要件となっているが、このうち時間外・休日に対応する分娩が○件ほどあり、１件当たり約○分対応するため、１か月の時間外・休日労働が80時間を超える状況。  ～により研修の効率化を図ったうえでも、研修計画（プログラム）に沿って一定期間集中的に数多くの～（の診療）を行い、様々な症例を経験することが～の技能や能力の習得に必要不可欠であるため、長時間の時間外労働が必要。 |

３．C-1水準を適用しても、地域における臨床研修医や専攻医の確保及び地域の医療提供体制に影響がない理由

|  |
| --- |
| 例）従前から同様のプログラム内容であるが、過去○年の当該プログラムの定員充足率は○％以上で、常に一定数の専攻医を確保できている。また、上記２の時間外・休日労働については、その必要性・意義を～により～へ周知している。そのため、～医療提供体制を維持するための専攻医の確保に影響はない。 |